

午後Ⅱ試験

問 1

出題趣旨

要件定義では、要求を実現する上で問題が発生する場合がある。システムアーキテクトは、このような場合、業務部門に対して問題を解消又は軽減するための提案をする。

本問は、要件定義で提示された要求を実現する上で発生した問題の解消又は軽減のための提案について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、システムアーキテクトに必要な、相反する要求を認識し、解決策を見いだす能力、提案力、実行力、経験などを評価する。

問 2

出題趣旨

システムアーキテクトには、システム開発関係者に対して十分な情報を提供し、設計した内容が適切であることを理解してもらえよう、説明する責任がある。そのためには、説明する相手に応じて理解してほしい項目とその説明の観点を明確にしなければならない。さらに、限られた時間内で効率よく理解してもらえよう、構成を含めプレゼンテーションを工夫することも重要である。

本問は、システムアーキテクトがシステム開発関係者に対して、システム設計の内容が適切であることを、責任をもって説明する方法について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、システムアーキテクトに必要な設計内容を説明する能力を評価する。

問 3

出題趣旨

組込みシステム開発においては、高い信頼性要件が求められる場合がある。システムアーキテクトには、求められる信頼性要件を満たすために、信頼性設計に対する知見と実施能力が求められている。

本問は、組込みシステム開発で実施した信頼性設計について、具体的に論述することを求めている。論述を通じて、システムアーキテクトに必要な信頼性設計に対する基本的な理解、及び信頼性設計の実施能力を評価する。